

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成24年2月16日(2012.2.16)

【公開番号】特開2010-160578(P2010-160578A)

【公開日】平成22年7月22日(2010.7.22)

【年通号数】公開・登録公報2010-029

【出願番号】特願2009-1106(P2009-1106)

【国際特許分類】

G 06 F 17/21 (2006.01)

G 06 F 3/12 (2006.01)

G 06 F 17/24 (2006.01)

G 06 T 11/60 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/21 5 7 0 R

G 06 F 17/21 5 4 0

G 06 F 3/12 V

G 06 F 17/24 5 5 4 H

G 06 T 11/60 1 0 0 A

G 06 F 17/21 5 8 0 J

G 06 F 17/21 5 7 0 M

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月27日(2011.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数ページから構成される文書データを編集する文書編集装置であって、
文書データに対して、ページをまたいだオブジェクトの移動処理または複製処理が実行されるか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により前記ページをまたいだオブジェクトの移動処理または複製処理が実行されると判定された場合、編集元ページのページ属性から、スタンプ、コメント、注釈の少なくともいずれかの属性情報を取得する第1の属性取得手段と、

編集先ページのページ属性から、スタンプ、コメント、注釈の少なくともいずれかの属性情報を取得する第2の属性取得手段と、

前記第1の属性取得手段で取得した属性情報が、前記第2の属性取得手段で取得した属性情報と異なるか否か判定する属性判定手段と、

前記属性判定手段で、前記第1の属性取得手段で取得した属性情報が、前記第2の属性取得手段で取得した属性情報と異なると判定した場合、前記編集元ページの前記属性情報を前記オブジェクトに合成し、合成オブジェクトを生成する合成手段と、

前記合成手段により生成された前記合成オブジェクトを、前記編集先ページに配置する配置手段と、

を備えることを特徴とする文書編集装置。

【請求項2】

前記合成手段は、前記編集元ページの前記スタンプ、コメント、注釈の少なくともいずれかの属性情報を前記オブジェクトに合成可能な形式に変換し、該変換された属性情報を

前記オブジェクトに合成することにより、前記合成オブジェクトを生成することを特徴とする請求項1に記載の文書編集装置。

【請求項3】

前記第1の属性取得手段が前記編集元ページの前記スタンプの属性情報を取得した場合
前記合成手段は、前記編集元ページの前記スタンプに基づいて生成される画像を、前記オブジェクトに外接する矩形領域内に含まれるように拡縮して前記オブジェクトに合成することにより、前記合成オブジェクトを生成することを特徴とする請求項1又は2に記載の文書編集装置。

【請求項4】

前記移動処理または前記複製処理が、複数のオブジェクトに対し同時に実行される場合、前記合成手段は、前記複数のオブジェクトに対し、前記編集元ページの属性情報の1つのみを合成することを特徴とする請求項1乃至3の何れか一項に記載の文書編集装置。

【請求項 5】

複数ページから構成される文書データを編集する文書編集装置の制御方法であって、
判定手段が、文書データに対して、ページをまたいだオブジェクトの移動処理または複
製処理が実行されるか否かを判定する判定工程と、

第1の属性取得手段が、前記判定工程で前記ページをまたいだオブジェクトの移動処理
または複製処理が実行されると判定された場合、編集元ページのページ属性から、スタン

、コメント、注釈の少なくともいずれかの属性情報を取得する第1の属性取得工程と、第2の属性取得手段が、編集先ページのページ属性から、スタンプ、コメント、注釈の少なくともいずれかの属性情報を取得する第2の属性取得工程と

属性判定手段が、前記第1の属性取得工程で取得した属性情報が、前記第2の属性取得工程で取得した属性情報と異なるか否か判定する属性判定工程と、

前記第1の属性取得工程で取得した属性情報が前記第2の属性取得工程で取得した属性情報と異なると前記属性判定工程で判定した場合、合成手段が、前記編集元ページの前記属性情報を前記オブジェクトに合成し、合成オブジェクトを生成する合成工程と、

配置手段が、前記合成工程で生成された前記合成オブジェクトを、前記編集先ページに配置する配置工程と、

を含むことを特徴とする文書編集装置の制御方法。

【請求項 6】

コンピュータを、請求項1乃至4の何れか一項に記載の文書編集装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

上述の問題

、複数ページから構成される文書データを編集する文書編集装置において、文書データに対して、ページをまたいだオブジェクトの移動処理または複製処理が実行されるか否かを判定する判定手段と、前記判定手段により前記ページをまたいだオブジェクトの移動処理または複製処理が実行されると判定された場合、編集元ページのページ属性から、スタンプ、コメント、注釈の少なくともいずれかの属性情報を取得する第1の属性取得手段と、編集先ページのページ属性から、スタンプ、コメント、注釈の少なくともいずれかの属性情報を取得する第2の属性取得手段と、前記第1の属性取得手段で取得した属性情報が、前記第2の属性取得手段で取得した属性情報と異なるか否か判定する属性判定手段と、前記属性判定手段で、前記第1の属性取得手段で取得した属性情報が、前記第2の属性取得手段で取得した属性情報と異なると判定した場合、前記編集元ページの前記属性情報を前

記オブジェクトに合成し、合成オブジェクトを生成する合成手段と、前記合成手段により生成された前記合成オブジェクトを、前記編集先ページに配置する配置手段と、を備える。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上述の問題点を解決するため、本発明の文書編集装置の制御方法は以下の構成を備える。すなわち、複数ページから構成される文書データを編集する文書編集装置の制御方法において、判定手段が、文書データに対して、ページをまたいだオブジェクトの移動処理または複製処理が実行されるか否かを判定する判定工程と、第1の属性取得手段が、前記判定工程で前記ページをまたいだオブジェクトの移動処理または複製処理が実行されると判定された場合、編集元ページのページ属性から、スタンプ、コメント、注釈の少なくともいずれかの属性情報を取得する第1の属性取得工程と、第2の属性取得手段が、編集先ページのページ属性から、スタンプ、コメント、注釈の少なくともいずれかの属性情報を取得する第2の属性取得工程と、属性判定手段が、前記第1の属性取得工程で取得した属性情報が、前記第2の属性取得工程で取得した属性情報と異なるか否か判定する属性判定工程と、前記第1の属性取得工程で取得した属性情報が前記第2の属性取得工程で取得した属性情報と異なると前記属性判定工程で判定した場合、合成手段が、前記編集元ページの前記属性情報を前記オブジェクトに合成し、合成オブジェクトを生成する合成工程と、配置手段が、前記合成工程で生成された前記合成オブジェクトを、前記編集先ページに配置する配置工程と、を含む。